**美園南中だより**

【第６号】 令和６年９月２７日

さいたま市立美園南中学校

〒336-0967さいたま市緑区美園6-15

℡ 048-878-3511 fax 048-878-3512

✉ [misonominami-j@saitama-city.ed.jp](mailto:misonominami-j@saitama-city.ed.jp)

生徒数　755名　教職員数　68名

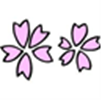
**【学校教育目標】**

**『 挑戦　創造　感動 』**

**～One for All , All for One～**

**ne～**





**自分を表現する**

校　長　鈴木　真由美

９月初め、生徒会役員から、３年生の有志を募って、新人戦に向けて頑張っている１、２年生を応援したいという提案が生徒会担当を通じてありました。壮行会当日、生徒会役員と3年生有志による校歌やエールは迫力があり、初めての大きな大会に臨む１、２年生にとっては、自信と勇気になったのではないでしょうか。

さて、文部科学省の学習指導要領では、課題を解決するために必要な力として「表現力の育成」を掲げています。表現力を身に付けることは、自分の感情や考えを他者にわかりやすく伝えることができ、コミュニケーション力を高めていくことにもつながっていきます。これは、人間関係を円滑にするための大切なスキルになります。まさに、壮行会での生徒会役員や３年生有志の姿は、頑張っている後輩への想いを校歌とエールで伝えていたと思います。２学期が始まってからは、「夏休み成果発表会」での代表生徒の発表、吹奏楽部の演奏、美術部や園芸部の作品や「生徒会選挙」での立候補者や応援者の演説、「新人戦の壮行会」での各部長の言葉でも、頑張ってきたこと、やりたいこと、友達への想い、周囲の人への想いを表現している姿が見られました。限られた時間の中で、見ている人や聴いている人に、自分の考えや想いを精一杯伝えている姿とその表現力の高さに感動しました。

学校では、各教科の授業の中で自分の考えを発表する時間を設けたり、各行事においては生徒の提案を大切にしたりして表現力の育成を図っております。このような言語活動の充実や主体的・対話的な授業改善を通じて、今後もさらに教育活動の質を高めていけるよう努めてまいります。

明日から新人戦が始まります。３年生から渡された想いを胸に、日ごろの練習の成果をプレーや応援で思いっきり表現する姿が見られることを期待しています。

保護者の皆様には、日々の活動や練習試合等の引率、応援とご支援をいただき感謝申し上げます。明日からの大会も変わらずのご支援をよろしくお願いいたします。

保護者の皆さま

新人体育大会の運営にご協力をお願いします。

①会場へは、公共の交通機関をご利用ください。（原則、保護者用駐車場はございませんが、会場ごとに駐車場規程がございますので、必ず事前に顧問へ確認ください。）

②ゴミは、各自で必ずお持ち帰りください。

③応援の場所については、大会本部、顧問の指示にしたがってください。また、応援のマナー違反（大会本部や審判・相手選手等に対する抗議）は、大会運営の妨げになりますので、厳に慎みくださいますよう、お願い申し上げます。

なお、ご協力いただけない場合、さいたま市中学校体育連盟からは、「運営主管が、発生した事案に対して関係機関と連携することもある」との連絡がきておりますので、ご留意ください。

**１０月の行事予定**